

片島水と緑の里保全組合



水生生物の観察会

前身となる組合組織は令和4年3月に解散となったが、地域住民から活動の継続を望む声が多く上がったため、令和4年4月に再立ち上げに向けた取り組みが始まり、2か月余りで「片島水と緑の里保全組合」を立ち上げた。

当組合では、学校教育と連携した教育活動として「水辺の教室」を開催している。また、自治体から支給された防草シートの敷設など、自治会や自治体と連携しながら水利施設の維持管理を行っている。



かんだ
福岡県荏田町



パックテストの体験学習

【体験学習と教育】

小規模特認校に指定されている片島小学校と連携して「水辺の教室」を開催している。令和5年9月には、保健福祉環境事務所の職員による特別授業で水質や環境について学習し、水生生物の観察会や水質パックテストによる体験学習を実施した。

【景観の保全】

年間を通してため池や水路、農道の草刈りを実施し、美しい景観を保っている。また、水路法面に防草シートを敷設し草刈り範囲の削減により、管理作業の省力化に取り組んでいる。

【洪水防止】

毎年ため池や水路の点検・機能診断を行い、自治会や自治体と連携しながら修復・補修に取り組むとともに、豪雨等が予想される際は、町からの要請を受けて地区の水源である「古屋敷池」の事前放流に対応している。

【生物多様性保全】

生物生息状況調査、パックテストを利用した水質のモニタリングを行っている。



パックテストの手順



ため池の草刈り



防草シートの敷設



草刈り・砂利敷き
による農道の整備